

令和5年度 行政評価の取組結果（都市整備局）

【Plan】 計画 / 【Do】 実施											【Check】 評価 / 【Action】 改善											
施策番号・施策名	No.	SDGs ゴール 番号	基本計画の施策 を構成する 主な事業・取組	主要 事業 所管 課名	旧所管 課名	事業・取組概要	事業評価の成果指標（目標・実績）					R4年度 決算額 （千円）	R5年度		人件費 （目安） 金額 （千円）	R5年度 事業 評価	評価の理由	R5年度 局施策 評価	局施策評価の理由及び課題			
							指標名等	現状値 （基準値）	R4年度		R5年度		中期 目標	予算額 （千円）						決算額 （千円）		
I-1- (1)-⑥ 地域など行政の連携・協働による子育て支援の推進	1	①	地域に役立つ公園づくり事業	みどり公園課	建設局みどり公園整備課	身近な公園の再整備について、小学校区単位で開催するワークショップで地域住民の意見を聞き、地域ニーズを反映した公園整備を行うこと、これまで以上に利用される公園を目指す。計画段階から地域住民が参加することで公園への愛着を高め、地域活動など公園利用の活性化につなげる。計画策定後は、翌年から概ね2カ年で再整備を行う。	地域に役立つ公園づくり事業による整備公園数	目標	—	16	公園	16	公園	—	107,821	22,020	57,948	6,825	遅れ	令和5年度は、限られた財源の中、優先順位をつけて公園整備に取り組んだものの、整備実績が目標値を下回ったため、「遅れ」と判断。 令和6年度は、予算を確保し、公園整備を着実に進める。	順調	【評価理由】 地域住民とのワークショップを通じて、子育てなどの地域ニーズを反映した公園整備を行うとともに、計画に沿って進捗しており、着実に子育て支援の推進に寄与しているため、「順調」と判断。 【課題】 限られた機会及び予算の中で、様々な年齢層の住民の意見を集約し、どのように再整備計画に反映していくかが課題である。
								実績		10	公園	4	公園									
								達成率		62.5	%	25.0	%									
II-1- (1)-③ 子育て・高齢世帯などが混在するコミュニティづくり	2	①	市営住宅整備事業	住宅整備課	建築都市局住宅整備課	本市では現在、約32,000戸の市営住宅を管理しており、老朽化の著しい市営住宅の集約建替や既存ストックの有効活用を図りながら、住宅に困窮する低所得者及び高齢者、障害者、子育て世帯等に住宅を供給することにより、多世代共生の住まづくりを推進する。	市営住宅のバリアフリー住戸の供給率(累計)	目標	—	39	%	40	%	42% (R7年度)	1,279,261	1,450,438	1,525,517	108,150	順調	計193戸のバリアフリー住戸（建替：78戸、住戸改善：115戸）を供給し、目標（167戸）を達成することができたため、「順調」と判断。	順調	【評価理由】 バリアフリー住戸の供給目標を達成し、子育て・高齢世帯など多様な世帯が入居する良質な住宅の整備につながったため、「順調」と判断。 【課題】 建替は公共施設マネジメント実行計画において最小限としていることから、既存住戸の改善によるバリアフリー化を着実に進めていくことにより、高齢者世帯等が安全・安心して住むことができる住宅の整備を進める必要がある。
								実績		39	%	40	%									
								達成率		100.0	%	100.0	%									

令和5年度 行政評価の取組結果（都市整備局）

【Plan】 計画 / 【Do】 実施											【Check】 評価 / 【Action】 改善									
施策番号・施策名	No.	SDGs ゴール 番号	基本計画の施策を構成する 主な事業・取組	主要事業所管課名	旧所管課名	事業・取組概要	事業評価の成果指標（目標・実績）					R4年度 決算額 （千円）	R5年度		人件費 （目安） 金額 （千円）	R5年度 事業 評価	評価の理由	R5年度 局施策 評価	局施策評価の理由及び課題	
							指標名等	現状値 （基準値）	R4年度		R5年度		中期 目標	予算額 （千円）						決算額 （千円）
II-1-(1)-④ 居住支援の充実	3	①	市営住宅整備・管理事業	住宅整備課 住宅管理課	建築都市局住宅整備課 建築都市局住宅管理課	本市では現在、約32,000戸の市営住宅を管理しており、老朽化の著しい市営住宅の集約建替や既存ストックの有効活用を図りながら、住宅に困窮する低所得者及び高齢者、障害者、子育て世帯等に住宅を供給することにより、市民の居住安定の確保を図る。	市営住宅のバリアフリー住戸の供給率(累計)	目標	39 %	40 %	42% (R7年度)	1,913,416	2,080,521	2,155,600	245,400	順調	計193戸のバリアフリー住戸（建替：78戸、住戸改善：115戸）を供給し、目標（167戸）を達成することができた。 ふれあい巡回員の活動については、ふれあい巡回員による65歳以上の単身高齢者への訪問等により、高齢者の見守りや悩みの相談等を行うことができた。 以上のことから、「順調」と判断。	順調	【評価理由】 バリアフリー住戸の供給率について、目標を達成することができた。 また、ふれあい巡回員の活動については、延べ23,773回の訪問と、7,616件の電話連絡（本人と直接）を実施した。 概ね計画どおり事業を実施し、居住支援の充実を図れたため、「順調」と判断。 【課題】 建替は、公共施設マネジメント実行計画において、最小限としていることから、既存住戸の改善によるバリアフリー化を着実に進めていく必要がある。 ふれあい巡回員の活動については、見守りの対象となる単身高齢者数が増加から横ばいに転じてきている。今後、後期高齢者の増加が予想されるため、よりきめ細かい対応ができる体制を整備していく必要がある。	
								実績	39 %	40 %										単身高齢者が市営住宅において安心して暮らせる環境づくり
								達成率	100.0 %	100.0 %										
							高齢者ふれあい巡回員の活動	目標	—	—	単身高齢者が市営住宅において安心して暮らせる環境づくり									
								実績	—	—										
								達成率	—	—										
II-1-(4)-④ 総合的な災害対策の推進	4	①	河川改修事業の推進	水環境課	建設局水環境課	近年、ゲリラ豪雨や都市化の進展に起因する浸水被害が増加している。 浸水被害を抑制するため、治水事業の根幹となる河川改修を推進する。	浸水被害の低減	目標	単年度目標 設定なし	単年度目標 設定なし	河川毎に計画している降雨（1時間で50～70mm程度）に対応できる状態（R15年度）	2,589,096	2,084,000	2,821,732	78,250	順調	河川整備率（護岸整備率）が令和5年度末時点で86.1%であり、目標の88%に対し、概ね予定どおり進んでいることから「順調」と判断。	順調	【評価理由】 頻発する局地的豪雨などによる浸水被害を抑制するため、計画的な河川整備ができており、災害対策の推進に寄与していることから、「順調」と判断。 【課題】 計画的な河川整備を引き続き進める必要がある。	
								実績	—	—										
								達成率	—	—										

令和5年度 行政評価の取組結果（都市整備局）

【Plan】 計画 / 【Do】 実施														【Check】 評価 / 【Action】 改善					
施策番号・施策名	No.	SDGs ゴール 番号	基本計画の施策を構成する 主な事業・取組	主要 事業 所管 課名	旧所管 課名	事業・取組概要	事業評価の成果指標（目標・実績）					R4年度 決算額 （千円）	R5年度		人件費 （目安） 金額 （千円）	R5年度 事業 評価	評価の理由	R5年度 局施策 評価	局施策評価の理由及び課題
							指標名等	現状値 （基準値）	R4年度	R5年度	中期 目標		予算額 （千円）	決算額 （千円）					
5	①		旦過地区再整備事業	神嶽川旦過地区整備室	建設局神嶽川旦過地区整備室	長年市民に親しまれている旦過市場の魅力向上と、市場に隣接する神嶽川の治水安全度の向上のため、河川事業と一体となった旦過地区の再整備を推進する。	神嶽川（旦過地区）の治水安全度向上	—	目標	単年度目標 設定なし	単年度目標 設定なし	旦過地区において概ね50年に一度発生する降雨にも対応できる状態（R13年度）	501,948	1,139,973	1,194,908	117,800	順調		
									実績	—	—								
									達成率	—	—								
6	①		豪雨災害から市民を守る緊急対策事業	水環境課	建設局水環境課	普通河川等の流下能力向上のための改修事業、護岸の長寿命化を行い、市民が安全・安心を感じるまちづくりを推進する。	浸水被害の低減	—	目標	単年度目標 設定なし	単年度目標 設定なし	H30年豪雨で被災した河川の浸水対策が完了している状態（R7年度）	627,099	500,000	406,027	21,300	順調		
									実績	—	—								
									達成率	—	—								
II-2-(3)-④ 個人の健康づくりを支える環境の整備	7	③ ①	健康づくりを支援する公園等整備事業	公園管理課	建設局緑政課	公園に高齢者の健康増進に配慮した健康遊具を設置し、運動教室を開催して、利用者を使い方を説明する。継続的にこの健康遊具を利用することにより、高齢者の体力増進に繋げる。	高齢者に配慮した健康遊具の設置公園数	累計24公園（R2年度）	目標	累計29公園（年間1公園）	累計30公園（年間1公園）	累計30公園（R5年度）	24,557	10,000	0	3,650	順調		
									実績	累計29公園（年間1公園）	累計29公園（年間1公園）								
									達成率	100.0 %	96.7 %								

令和5年度 行政評価の取組結果（都市整備局）

【Plan】 計画 / 【Do】 実施														【Check】 評価 / 【Action】 改善								
施策番号・施策名	No.	SDGs ゴール 番号	基本計画の施策 を構成する 主な事業・取組	主要 事業 所管 課名	旧所管 課名	事業・取組概要	事業評価の成果指標（目標・実績）					R4年度 決算額 （千円）	R5年度		人件費 （目安） 金額 （千円）	R5年度 事業 評価	評価の理由	R5年度 局施策 評価	局施策評価の理由及び課題			
							指標名等	現状値 （基準値）	R4年度		R5年度		中期 目標	予算額 （千円）						決算額 （千円）		
Ⅲ-1- (1)-③ まち美 化活動 の拡充	8	①	ボランティア ネットワーク の推進（道路 サポーター）	道路計 画課	建設 局道 路計 画課	市が維持及び管 理する道路にお いて、道路清掃・美 化などのボラン ティア活動を行う 地域の団体を対象 に、清掃用具や花 苗の支給などによ り支援する。	道路サポーター 加入団体数	—	目標	245	団体	250	団体	250団体 (R5年 度)	16,613	16,364	16,713	9,400	順調	市内全域の自治区会長へ加 入促進PRしたこともあり、令 和5年度の実績は、259団体で あり、目標の250団体を上 回っているため、「順調」と 判断。		
	実績	254	団体	259	団体	達成率	103.7	%	103.6	%												
	目標	1,160	団体	1,160	団体	実績	1,121	団体	1,101	団体	1,160団体 (毎年 度)	42,627	42,676									
9	①	ボランティア ネットワーク の推進（公園 愛護会）	公園理 課	建設 局公 園管 理課	10名程度の地域 住民で組織される ボランティア団体 で、公園の美化活 動・公園施設の点 検や禁止行為の連 絡・公園利用者の マナーづくり・市 民花壇づくりなど を行い、活動面積 に応じて活動費を 助成している。	公園愛護会の結 成数	—	目標	1,160	団体	1,160	団体	1,160団体 (毎年 度)	42,627	42,676	43,433	18,135	順調	高齡化により、解散する団 体が増加してきているが、全 体としては目標の団体数を概 ね達成しており、「順調」と 判断。	【評価理由】 目標の団体数を概ね達成 し、全市的なまち美化への機 運を高め、道路や公園、河川 などにおけるまち美化活動の 拡充に寄与しているため、 「順調」と判断。 【課題】 引き続き、団体数の増加・ 維持に向けた取組を推進して いく必要がある。		
10	①	ボランティア ネットワーク の推進（河川 愛護団体）	水環 境課	建設 局水 環境 課	地域の住民で構 成する河川愛護団 体に清掃道具購入 の費用等となる補 助金を交付するこ とにより、美化活 動を広げる。 また、美化活動 に参加すること により、地域の河 川を身近に感じ、 自分たちの川とし て愛着を持つよう な啓発活動へとつ なげる。	河川愛護団体数 ※中期目標改訂 (R5年度目標設 定時)	—	目標	67	団体	67	団体	67団体 (R5年 度)	2,100	2,634	2,100	440	順調	概ね目標に近い団体が活動 しており、「順調」と判断。			
									実績	60	団体	60	団体						順調			
									達成率	89.6	%	89.6	%									

令和5年度 行政評価の取組結果（都市整備局）

【Plan】 計画 / 【Do】 実施											【Check】 評価 / 【Action】 改善									
施策番号・施策名	No.	SDGs ゴール 番号	基本計画の施策を構成する 主な事業・取組	主要 事業 所管 課名	旧所管 課名	事業・取組概要	事業評価の成果指標（目標・実績）					R4年度 決算額 （千円）	R5年度		人件費 （目安） 金額 （千円）	R5年度 事業 評価	評価の理由	R5年度 局施策 評価	局施策評価の理由及び課題	
							指標名等	現状値 （基準値）	R4年度		R5年度		中期 目標	予算額 （千円）						決算額 （千円）
Ⅲ-1-(2)-① 魅力ある生活空間づくり	11	①	「花やみどり」による彩りと潤いのあるまちづくり	公園管理課	建設局緑政課	都市景観の向上と潤いのある街づくりを目指し、花壇（公共花壇）の整備を行うと共に、市民花壇やスポンサー花壇、うえるっちゃ！花壇といった、市民ボランティアや企業・団体と一体となって美しく快適なまちづくりを推進する。	市民花壇活動団体数	564団体 (R2年度)	目標	564 団体	564 団体	564団体 (R7年度)	50,370	56,560	55,618	23,150	順調	市民花壇活動団体数は、目標を達成しており、市民花壇への助成事業も、大変好評であるため、「順調」と判断。	順調	【評価理由】 市民花壇活動などの事業により、魅力ある生活空間づくりを提供できている。 地域住民とのワークショップを通じて、子育てなどの地域ニーズを反映した公園整備を行うとともに、計画に沿って進捗しており、着実に子育て支援の推進に寄与している。 以上のことから、「順調」と判断。 【課題】 市民ボランティアの高齢化が進む中で市民活動団体数の維持につながる取組が必要である。 限られた機会及び予算の中で、様々な年齢層の住民の意見を集約し、どのように再整備計画に反映していくかが課題である。
	12	①	地域に役立つ公園づくり事業	みどり公園課	建設局みどり・公園整備課	身近な公園の再整備について、小学校区単位で開催するワークショップで地域住民の意見を聞き、地域ニーズを反映した公園整備を行うことで、これまで以上に利用される公園を目指す。計画段階から地域住民が参加することで公園への愛着を高め、地域活動など公園利用の活性化につなげる。計画策定後は、翌年から概ね2カ年で再整備を行う。	地域に役立つ公園づくり事業による整備公園数	—	目標	16 公園	16 公園	—	107,821	22,020	57,948	6,825	遅れ	令和5年度は、限られた財源の中、優先順位をつけて公園整備に取り組んだものの、整備実績が目標値を下回ったため、「遅れ」と判断。 令和6年度は、予算を確保し、公園整備を着実に進める。		
								実績	588 団体	603 団体										
								達成率	104.3 %	106.9 %										

令和5年度 行政評価の取組結果（都市整備局）

【Plan】 計画 / 【Do】 実施											【Check】 評価 / 【Action】 改善											
施策番号・施策名	No.	SDGs ゴール 番号	基本計画の施策を構成する 主な事業・取組	主要事業 所管課名	旧所管 課名	事業・取組概要	事業評価の成果指標（目標・実績）					R4年度 決算額 （千円）	R5年度		人件費 （目安） 金額 （千円）	R5年度 事業 評価	評価の理由	R5年度 局施策 評価	局施策評価の理由及び課題			
							指標名等	現状値 （基準値）	R4年度		R5年度		中期 目標	予算額 （千円）						決算額 （千円）		
Ⅲ-1-(3)-② 安心して通行できる 身近な道路の整備	13	①	バリアフリーのまちづくり	道路計画課	建設局道路計画課	高齢者や障害者など、誰もが安全で快適に通行できるよう、バリアフリーのまちづくりを進める。具体的には、歩道の新設や拡幅、段差解消、視覚障害者誘導用ブロックの設置などのバリアフリー化を行う。	主要駅周辺地区の主要経路の整備率	—	目標	100 %	100 %	100% (R7年度)	905,226	544,300	581,249	26,150	順調	主要駅周辺のバリアフリー化については、街路事業等で事業中の路線など、用地買収を含むものが残っており、短期的な対策が困難であるが、整備延長約40kmのうち約38km（95%）が整備済である。また、その他路線についても歩道整備を積極的に実施していることから、「順調」と判断。	順調	【評価理由】 関係団体と協議しながら、通学路の改善要望対応や、子どもから高齢者まで誰もが安心して通行できる身近な道路の環境整備を概ね計画通りに推進出来ており「順調」と判断。		
		実績	95 %	95 %																		
	達成率	95.0 %	95.0 %																			
	14	①	通学路の安全対策	道路計画課	建設局道路計画課	登下校中の児童が交通事故に巻き込まれず、安全に安心して通学できる環境を整えるため、教育委員会や学校関係者、警察と一体となって、さらなる通学路の安全対策を推進する。	通学路の危険箇所における対策完了箇所数	—	目標	—	—	—	988,267	761,000	773,228	26,150	順調	通学路交通安全プログラムに基づき、例年同様、改善希望箇所への対策を概ね行ったことから、「順調」と判断。	順調	【課題】 バリアフリー道路等のハード面の整備を推進するとともに、取組の周知等のソフト面の施策の充実も図る必要がある。		
									実績	88 箇所	58 箇所											
									達成率	—	—											
Ⅴ-1-(1)-① 生活支援施設の立地誘導や「街なか」居住の促進	15	⑨ ①	折尾地区総合整備事業	折尾総合整備事務所	建築都市局折尾総合整備事務所	折尾駅周辺の鉄道の立体化により踏切を除去するとともに、一帯の幹線道路整備や鉄道跡地を含む土地整理事業等の面整備を総合的に実施することにより、交通渋滞の解消、住環境の改善、まちの一体化、回遊性の向上などを図り、折尾地区を魅力ある学園都市として、また、広域交通拠点として整備する。	学園都市にふさわしい地域拠点の形成	—	目標	—	—	事業完了 (R10年度)	3,924,467	3,989,809	3,703,091	230,500	順調	令和10年度の事業完了に向け、着実に事業を推進できているため、「順調」と判断。	順調	【評価理由】 折尾地区総合整備事業の実施により、生活利便性が高く、都市ストックも充実している「街なか」へ、居住の促進や生活支援施設などの立地誘導が図れる。令和10年度の事業完了に向け、着実に事業を推進できているため、「順調」と判断。 【課題】 着実な予算の確保が必要である。		
									実績	—	—											
									達成率	—	—											

令和5年度 行政評価の取組結果（都市整備局）

【Plan】 計画 / 【Do】 実施														【Check】 評価 / 【Action】 改善					
施策番号・施策名	No.	SDGs ゴール 番号	基本計画の施策 を構成する 主な事業・取組	主要 事業 所管 課名	旧所管 課名	事業・取組概要	事業評価の成果指標（目標・実績）					R4年度 決算額 （千円）	R5年度		人件費 （目安） 金額 （千円）	R5年度 事業 評価	評価の理由	R5年度 局施策 評価	局施策評価の理由及び課題
							指標名等	現状値 （基準値）	R4年度	R5年度	中期 目標		予算額 （千円）	決算額 （千円）					
V-1- (2)-① 都心の にぎわ いづく り	16	①	中心市街地の 道路整備	道路計 画課	建設 局道 路計 画課	中心市街地にお いて、魅力的な都 市環境の創造につ ながる道路環境整 備を行い、まちの 賑わいを推進す る。	歩いてみたくな る歩行空間を創 出	目標	—	—	歩いて みたくな る歩行 空間の 創出	493,218	566,100	652,738	61,500	順調	中心市街地の道路整備は、 概ね計画通りに進捗してお り、「順調」と判断。	順調	【評価理由】 中心市街地における魅力的 な都市環境の創造につながる 道路整備及び旦過地区のまち づくりに伴う河川整備につい ては、概ね計画通りに推進出 来ており、「順調」と判断。
	実績	—	—																
達成率	—	—																	
17	①	旦過地区再 整備事業	神嶽 川旦 過地 区整 備室	建設 局神 嶽川 旦過 地区 整備 室	長年市民に親し まれている旦過市 場の魅力向上と、 市場に隣接する神 嶽川の治水安全度 の向上のため、河 川事業と一体とな った旦過地区の再 整備を推進する。	神嶽川（旦過地 区）の治水安全 度向上	目標	単年度目標 設定なし	単年度目標 設定なし	旦過地 区にお いて概 ね50年 に一度 発生す る降雨 にも対 応でき る状態 (R13年 度)	501,948	1,139,973	1,194,908	117,800	順調	旦過地区において、土地区 画整理事業の換地計画、埋蔵 文化財調査、建物移転補償等 を実施し、着実な事業進捗を 図ることができたことから、 「順調」と判断。	順調	【課題】 取組を継続する必要がある。	
実績	—	—																	
達成率	—	—																	
V-2- (2)-① 広域物 流ネッ トワー クの強 化	18	①	自動車専用道 路ネットワ ークの整備	道路計 画課	建設 局道 路計 画課	港湾・空港・鉄 道ターミナルな ど、拠点間を結ぶ 交通・物流ネット ワークの構築や地 域間の連携・交流 促進を図るため、 環状放射型自動車 専用道路ネット ワークの整備を推 進する。	朝ピーク時の響 灘地区～東田地 区間の所要時間	目標	—	—	13分 (R9年 度)	2,322,276	1,404,333	1,559,833	69,000	順調	戸畑枝光線の道路改良工事 等は概ね計画通りに進捗して おり、「順調」と判断。	順調	【評価理由】 広域物流ネットワークの強 化に向けた交通網の整備を実 施している。 戸畑枝光線をはじめとした 主要な道路の整備を概ね計画 通りに推進出来ており「順 調」と判断。 【課題】 取組を継続する必要がある。
実績	—	—																	
達成率	—	—																	

令和5年度 行政評価の取組結果（都市整備局）

【Plan】 計画 / 【Do】 実施														【Check】 評価 / 【Action】 改善					
施策番号・施策名	No.	SDGs ゴール 番号	基本計画の施策を構成する 主な事業・取組	主要事業 所管課名	旧所管 課名	事業・取組概要	事業評価の成果指標（目標・実績）					R4年度 決算額 （千円）	R5年度		人件費 （目安） 金額 （千円）	R5年度 事業 評価	評価の理由	R5年度 局施策 評価	局施策評価の理由及び課題
							指標名等	現状値 （基準値）	R4年度	R5年度	中期 目標		予算額 （千円）	決算額 （千円）					
V-2- (2)-② 市民の 交通利 便性の 向上と 産業活 動の支 援	19	①	主要な道路の 整備（恒見朽 網線など）	道路計 画課	建設 局道 路計 画課	主要な街路・道 路事業を重点的 かつ速やかに整 備することで、 市内の渋滞対策 、物流ネットワ ークの強化、地 域間の連携・交 流促進を図る。	新門司地区～北 九州空港間の所 要時間	36分 (H21年 度)	目標	—	—	28分 (R7年 度)	4,999,512	3,424,517	4,832,671	217,250	順調	恒見朽網線（曾根新田工 区）は令和6年5月に供用開始 しており、道路整備は概ね計 画通りに進捗していることか ら、「順調」と判断。	
									実績	—	—								
									達成率	—	—								
	20	①	自動車専用道 路ネットワ ークの整備	道路計 画課	建設 局道 路計 画課	港湾・空港・鉄 道ターミナルな ど、拠点間を結ぶ 交通・物流ネット ワークの構築や地 域間の連携・交流 促進を図るため 、環状放射型自動 車専用道路ネット ワークの整備を推 進する。	朝ピーク時の響 灘地区～東田地 区間の所要時間	43分 (H21年 度)	目標	—	—	13分 (R9年 度)	2,322,276	1,404,333	1,559,833	69,000	順調	戸畑枝光線の道路改良工事 等は概ね計画通りに進捗して おり、「順調」と判断。	順調
									実績	—	—								
									達成率	—	—								
21	①	主要な道路の 整備（恒見朽 網線など）	道路計 画課	建設 局道 路計 画課	主要な街路・道 路事業を重点的 かつ速やかに整 備することで、 市内の渋滞対策 、物流ネットワ ークの強化、地 域間の連携・交 流促進を図る。	新門司地区～北 九州空港間の所 要時間	36分 (H21年 度)	目標	—	—	28分 (R7年 度)	4,999,512	3,424,517	4,832,671	217,250	順調	恒見朽網線（曾根新田工 区）は令和6年5月に供用開始 しており、道路整備は概ね計 画通りに進捗していることか ら、「順調」と判断。	【評価理由】 広域物流ネットワークの強 化に向けた交通網の整備を実 施している。 戸畑枝光線をはじめとした 主要な道路の整備を概ね計画 通りに推進出来ており「順 調」と判断。 【課題】 取組を継続する必要がある。	
								実績	—	—									
								達成率	—	—									

令和5年度 行政評価の取組結果（都市整備局）

【Plan】 計画 / 【Do】 実施											【Check】 評価 / 【Action】 改善								
施策番号・施策名	No.	SDGs ゴール 番号	基本計画の施策を構成する 主な事業・取組	主要事業 所管課名	旧所管 課名	事業・取組概要	事業評価の成果指標（目標・実績）				R4年度 決算額 （千円）	R5年度		人件費 （目安） 金額 （千円）	R5年度 事業 評価	評価の理由	R5年度 局施策 評価	局施策評価の理由及び課題	
							指標名等	現状値 （基準値）	R4年度	R5年度		中期 目標	予算額 （千円）						決算額 （千円）
V-3-(1)-② 都市基盤・施設の適正な維持管理	22	①	橋梁・トンネル・モノレール等の長寿命化への計画的な取り組み	道路維持課	建設局道路維持課	<p>市内には、約2,000の橋梁と39本のトンネル、総延長約9kmのモノレールがあり、高齢化・老朽化が進行していることから、予防保全の観点での長寿命化事業に取り組んでいる。</p> <p>事業の実施にあたっては、施設毎に個別施設計画を策定し、5年に1回の定期点検に基づく計画的な維持管理を実施することで、市民の安全・安心を確保するとともに、トータルコストの縮減や予算の平準化を図る。</p> <p>・「北九州市橋梁長寿命化修繕計画」 ・「北九州市トンネル長寿命化修繕計画」 ・「北九州モノレール長寿命化計画」</p>	—	目標	—	健全性Ⅱ以上	全主要橋梁及びトンネルの健全性Ⅱ以上（R9年度）	2,496,412	1,956,645	1,958,194	157,525	順調	橋梁、トンネルのリニューアル及びモノレールの長寿命化に向けた取組は、概ね計画通りに進捗しており、「順調」と判断。	順調	<p>【評価理由】</p> <p>橋梁、トンネル及びモノレールの都市基盤の長寿命化を概ね計画通りに推進出来ている。</p> <p>また、若戸大橋と若戸トンネルの維持管理を概ね適切に実施出来ていることから、「順調」と判断。</p> <p>【課題】</p> <p>引き続き計画的に長寿命化を実施するとともに、安全な道路環境を確保する必要がある。</p> <p>若戸大橋については、建設後60年以上が経過しており、適切な維持管理を行っていく必要がある。</p>
								実績	—	実施									
23	①		若戸大橋・若戸トンネル維持管理事業	道路維持課	建設局道路維持課	<p>若戸大橋と若戸トンネルは、若松区と戸畑区とを結ぶ本市の重要な路線である。</p> <p>日常の道路巡回や、有事発生時の緊急対応など適切な維持管理を実施することで、市民が安全に安心して通行できる環境を確保する。</p>	—	目標	—	—	安全な道路環境の確保（毎年度）	100,000	100,000	100,000	22,000	順調	日常の道路巡回や路面・排水施設の清掃など、適切な維持管理を行い、市民が安心して通行できる環境を確保できたため、「順調」と判断。		
								実績	—	—									達成率

令和5年度 行政評価の取組結果（都市整備局）

【Plan】 計画 / 【Do】 実施											【Check】 評価 / 【Action】 改善									
施策番号・施策名	No.	SDGs ゴール 番号	基本計画の施策を構成する 主な事業・取組	主要 事業 所管 課名	旧所管 課名	事業・取組概要	事業評価の成果指標（目標・実績）					R4年度 決算額 （千円）	R5年度		人件費 （目安） 金額 （千円）	R5年度 事業 評価	評価の理由	R5年度 局施策 評価	局施策評価の理由及び課題	
							指標名等	現状値 （基準値）		R4年度	R5年度		中期 目標	予算額 （千円）						決算額 （千円）
	24	①	若戸大橋・若戸トンネル長寿命化事業	道路維持課	建設局道路維持課	<p>若戸大橋は吊橋構造、若戸トンネルは沈埋トンネル構造といった複雑な構造を有している。</p> <p>このような構造物に対し、予防保全型の維持管理を実施し、維持管理費のトータルコストの縮減と予算の平準化を図るため、長寿命化修繕計画を策定するとともに、長期的視点に立った事業を推進する。</p>	維持管理費のトータルコストの縮減や予算の平準化および予防保全型の維持管理	—	目標	—	健全性Ⅱ以上	健全性Ⅱ以上（R9年度）	219,150	400,000	373,846	22,000	やや遅れ	定期的な点検は計画どおり実施したが、金属片の落下の事案が発生（R5.5.14）したため、「やや遅れ」と判断。		
V-3-(2)-① 都市基盤・施設の有効活用	25	①	市営住宅既存ストック整備事業	住宅管理課	建築都市局住宅管理課	<p>既存の市営住宅の居住水準および安全性を確保する為、住戸のバリアフリー化（すこやか改善事業）や耐震性の低い住棟の耐震改修等を行い、既存ストックの有効活用を図る。</p>	<p>市営住宅のバリアフリー化工事（すこやか改善事業）累計戸数</p> <p>※中期目標改訂（R5年度目標設定時）</p>	—	目標	5,400 戸	5,600 戸	5,600 戸（R5年度）	1,223,671	1,293,414	1,194,249	95,250	順調	<p>【評価理由】</p> <p>バリアフリー化工事や耐震改修工事が進み、市民の暮らしを支える市営住宅の有効活用につながっているため、「順調」と判断。</p>	順調	<p>【課題】</p> <p>バリアフリー化工事及び耐震改修工事ともに、中期目標の達成に向け、引き続き事業を推進する必要がある。</p>
						<p>耐震改修工事累計戸数</p>	6,605 戸（H27年度）	目標	9,696 戸	10,080 戸	10,432 戸（R7年度）									
								実績	9,329 戸	9,713 戸										
								達成率	96.2 %	96.4 %										

令和5年度 行政評価の取組結果（都市整備局）

【Plan】 計画 / 【Do】 実施											【Check】 評価 / 【Action】 改善									
施策番号・施策名	No.	SDGs ゴール 番号	基本計画の施策を構成する 主な事業・取組	主要 事業 所管 課名	旧所管 課名	事業・取組概要	事業評価の成果指標（目標・実績）					R4年度 決算額 （千円）	R5年度		人件費 （目安） 金額 （千円）	R5年度 事業 評価	評価の理由	R5年度 局施策 評価	局施策評価の理由及び課題	
							指標名等	現状値 （基準値）	R4年度		R5年度		中期 目標	予算額 （千円）						決算額 （千円）
VI-1-(2)-② あらゆる主体による環境政策への参加の推進	26	④	長野緑地を利用した農業体験教室	公園管理課	建設局公園管理課	計画地内に複数の活動エリアを設け、一年を通してそれぞれのエリアで有機農業栽培管理や花作りを体験する市民参加による農地等の整備、管理等に取り組む。また、子どもたちが自然の中で遊び、学ぶ場を提供したり、収穫物を使用したイベントなど、市民の参加を拡大するイベント等を開催する。	農業体験教室への参加者数	—	目標	2,000 人	2,000 人	2,000人 (毎年度)	2,617	2,750	2,617	1,120	順調	教室の実施回数、参加人数ともに令和4年度より増加しているため、「順調」と判断。	順調	【評価理由】 教室の実施回数は74回と目標（50回）を上回り、市民による環境政策への参加の推進につながっているため、「順調」と判断。 【課題】 ホームページなど広報活動により参加者数は増加しているが、目標達成に向け更なる対応が必要である。
VI-2-(1)-③ 総合的な緑化・森林整備の実施	27	⑩	「花やみどり」による彩りと潤いのあるまちづくり	公園管理課	建設局緑政課	都市景観の向上と潤いのある街づくりを目指し、花壇（公共花壇）の整備を行うと共に、市民花壇やスポンサー花壇、うえるっちゃ！花壇といった、市民ボランティアや企業・団体と一体となって美しく快適なまちづくりを推進する。	市民花壇活動団体数	564団体 (R2年度)	目標	564 団体	564 団体	564団体 (R7年度)	50,370	56,560	55,618	23,150	順調	市民花壇活動団体数は、目標を達成しており、市民花壇への助成事業も、大変好評であるため、「順調」と判断。	順調	【評価理由】 市民花壇活動などの事業により、緑化の実施に寄与していることから、「順調」と判断。 【課題】 市民ボランティアの高齢化が進む中で市民活動団体数の維持につながる取組が必要である。
VI-4-(1)-③ 市民と自然とのふれあいの推進	28	⑩	「花やみどり」による彩りと潤いのあるまちづくり	公園管理課	建設局緑政課	都市景観の向上と潤いのある街づくりを目指し、花壇（公共花壇）の整備を行うと共に、市民花壇やスポンサー花壇、うえるっちゃ！花壇といった、市民ボランティアや企業・団体と一体となって美しく快適なまちづくりを推進する。	市民花壇活動団体数	564団体 (R2年度)	目標	564 団体	564 団体	564団体 (R7年度)	50,370	56,560	55,618	23,150	順調	市民花壇活動団体数は、目標を達成しており、市民花壇への助成事業も、大変好評であるため、「順調」と判断。	順調	【評価理由】 市民花壇活動や長野緑地を利用した農業体験教室などの事業により、市民と自然とのふれあいの推進につながっているため、「順調」と判断。 【課題】 市民ボランティアの高齢化が進む中で市民活動団体数の維持につながる取組が必要である。ホームページなど広報活動により教室への参加者数は増加しているが、目標達成に向け更なる対応が必要である。

令和5年度 行政評価の取組結果（都市整備局）

【Plan】 計画 / 【Do】 実施														【Check】 評価 / 【Action】 改善					
施策番号・施策名	No.	SDGs ゴール 番号	基本計画の施策を構成する 主な事業・取組	主要 事業 所管 課名	旧所管 課名	事業・取組概要	事業評価の成果指標（目標・実績）					R4年度 決算額 （千円）	R5年度		人件費 （目安） 金額 （千円）	R5年度 事業 評価	評価の理由	R5年度 局施策 評価	局施策評価の理由及び課題
							指標名等	現状値 （基準値）	R4年度		R5年度		中期 目標	予算額 （千円）					
	29	④	長野緑地を利用した農業体験教室	公園管理課	建設局公園管理課	計画地内に複数の活動エリアを設け、一年を通してそれぞれのエリアで有機農業栽培管理や花作りを体験する市民参加による農地等の整備、管理等に取り組む。また、子どもたちが自然の中で遊び、学ぶ場を提供したり、収穫物を使用したイベントなど、市民の参加を拡大するイベント等を開催する。	農業体験教室への参加者数	—	目標	2,000 人	2,000 人	2,000人 （毎年度）	2,617	2,750	2,617	1,120	順調	教室の実施回数、参加人数ともに令和4年度より増加しているため、「順調」と判断。	
VII-3-(2)-① 東九州地域との連携	30	①	【施策評価のみ】 東九州自動車道建設促進協議会の要望活動	道路計画課	建設局道路計画課	【施策の内容】 東九州自動車道建設促進協議会の要望活動	【施策の指標】 東九州自動車道の建設促進	—	目標	—	—	東九州自動車道の建設促進	—	—	—	—	—	順調	【評価理由】 東九州自動車道沿線の自治体（福岡県・大分県・宮崎県・鹿児島県）と協力しながら、国に対して整備の提言活動を行っており、東九州地域との連携が図られているとして「順調」と判断。